

支那軍の砲撃常にくく適確

支那軍の砲撃常にくく適確

(東京十九日)十六日夜上海浦東方面の支那軍から、我が總領事館の建物に對し砲撃開始され、その砲撃は常にくく適確で、我が總領事館附近に落下したの右は當時ピアースアパート、支那ホテル、ロードウェイマンション等の建物の他、我が總領事館に近接するソビエト聯邦總領事館の屋に於て燬火の明滅信号が行はれ、之が支那軍砲撃の好箇の目標とあり、と云はれる。

奇怪なる燈火の明滅信号

これの誰人であるかは暫く判明を許さぬが、確固するに、我が總領事館の明滅信号は對しては、我が總領事館に於て直に嚴重抗議の結果、午後十時に至り漸く消燈され、且當時ソ聯總領事館には、

責任者不在

と云はれる。然るに十八日に至りソ聯總領事代理シマンスキーは、ゴモロフ大使の命をうけ、日本總領事館に對し、

支那軍の砲撃常にくく適確

支那軍の砲撃常にくく適確

(東京十九日)十六日夜上海浦東方面の支那軍から、我が總領事館の建物に對し砲撃開始され、その砲撃は常にくく適確で、我が總領事館附近に落下したの右は當時ピアースアパート、支那ホテル、ロードウェイマンション等の建物の他、我が總領事館に近接するソビエト聯邦總領事館の屋に於て燬火の明滅信号が行はれ、之が支那軍砲撃の好箇の目標とあり、と云はれる。

我が軍の猛撃に

敵方は大損害

十八師兵員の半数死傷

(上海十九日)南北及び揚子江方面に懸出する敵は、第八十八師、八十七師、五十六師、五十七師の四ヶ師と約一方の保安隊であるが、之等は豫日果の敵艦で大損害をうけ、殊に豫日果に出動した八十八師の如きは兵員の約半数を失ひ、高培光旅長以下多数の幹部將校を死傷した。敵日前より第十一師、第五十九師の新半の面師が華北方面より浦東方面に進出、我が軍の背後を脅威しつゝあると、

寄せては返す敵軍を撃破し

我軍、快哉を叫びつゝあり

連夜の不眠に不拘、士氣愈々軒昂

(上海十九日)午前十時上海陸軍隊副官談、一昨十七日午前より支那軍大部東部租界に侵入したのありしが、我軍は既に侵入したの流言盛んに飛び、且つ正午前後より工部局、外人警察官等と虹口の蘇州河南方面に懸戦したが、我軍の手に完全な勝利を得た。我軍の手に完全な勝利を得た。我軍の手に完全な勝利を得た。

北平市長後任決定

地方治安維持委員会委員長、江朝宗が兼任

(北平十九日)張自忠辞任のまゝ、空席となつてゐる北平市長の後任決定は各方面より要望されてゐるが、北平治安維持会では十八日の常務会に於て、全会委員長江朝宗を兼任せしむることとを議決した。

香港に記温・避難民の群

我が總領事館、商社支店、廣東引揚

(香港十九日)昨十八日の広東の大混血で香港に避難して来た支那人は、一万余人に達してゐるが、三日中には更に上海から英國人難民婦女が三十余名、その他デンマーク、スウェーデン、ノルウェー等の避難者二百五十名の救助すべし。香港政府はホテル、病院その他娯樂施設の総動員を行ひ、之等難民の收容所にあつてゐる。

自主的

南京政府は全然関係なく、石地方維持会が一歩、指導的地位を強化し、確保するものとして注目されてゐる。

戦時経済体制へ幕進 先づ海運関係の統制立案

省信渡

(東京十九日) 北支及び中南支に於ける情勢の進展に伴ひ貿易及び海上荷動きの合理的統制を因る為め海運省では大蔵省と協同して本邦海運の全面的な国家管理に着手することになった。本管理案の趣旨は政府が来る臨時議会で提出せんとする戦時経済体制の一幹をなすものであつて軍に海運及び造船の国家的統制のみならず貿易、船隻等の国家的管理統制と相並んで是等の根基をなす本邦海上輸送力の国家的調整を行はんとするもので永井誠相は十八日午後眞屋、吉野両相並びに風見書記官長と会見、本案の臨時議会で提出に就き重要打合せを遂げ結果大体に於て各相の意見一致を見るに至つたので成案を得次第最近の閣議に之を提示して正式承認を求めるとなつた。

本格的防空計画 愈々十月一日より実施

(東京十九日) 内務省では同省官房部計画と防空計画局に昇格せしめ国防空の完壁障を敷く方針の下に當々準備中だつたが現下の時局愈々急迫し其の重大性を加へ同法の実施は契機となつて来たので十九日内務、陸海軍関係各局の

物資の不足を告げ支那農民の食料暴動への懸念されるので今朝長崎懸慮長崎市並に商工会議所では取敢て中絶其の他を収束へて約一万人分を恩賜品として送附するにまつたが政府として外務省への公電を待つて米野茶其の他食品發送に積極的に来り出し勤とと救へ同不自由せしめめ方針である。

感謝決議

(東京十九日) 対支代表清瀨中野田中原奥鍋清水河上代議士は十九日午後一時陸軍省に到り陸軍省局長に会見同日午前の総会に於て決議せる北支派遣將兵に対する感謝決議を手交傳達方を依頼更に海軍省を訪れ豊田軍務局長に会見上海派遣將兵に対する感謝決議を手交陸軍省同核傳

飢餓の上海救助へ 長崎市乗出す!

(東京十九日) 戦禍の上海に於ける

五千万弗紙幣 深夜の上海に陸揚

果してその意図は?

(上海十八日) 夜間の一般交通を禁止されたる戒嚴下のバンドに於て昨夜深夜更密かに英船メロン号より巨額の紙幣の陸揚が行はれた。右は香港上海銀行のマーフ入りのもので合計五面箱で金額約五十万弗と推定され香港より輸出されたものである。如何なる意図を以て行はれたかは全く不明なると推測されてゐるがいつれにせ

恤兵義捐金 募回貳万

北支出征軍恤兵義捐金募集切後引續き申込者増加しつゝあるに鑑み 之等有志諸氏の布望に沿ふべく第二回寄附金募集を決定す
○申込規定は前回に準ず
○切八月廿一日とす
社団法人 在亜日本會
後 援 四邦字新聞社

日本赤十字社の活動

(東京十九日) 日本赤十字社では北支事変救済と同時に救護班を組織し直ちに東方

自網元張学良顧問 ラッセルの身許暴露

ラッセルの身許暴露
事変利用一攫千金企図

(東京十九日) 北支事変救済... 其の他の紛争パラライポリ... 丁等世界の一角に事件ある毎に待... 於て元張学良顧問と自稱す... 名を挙げて参加国や海軍館から... 選早く面八十名の支那軍艦... 金を引出してゐるもの、同下口市... 援義勇飛行隊を募集、センセーシ... オンを起したが、某所の確報に依... の支拂と略倒してゐる程で附近市... 民は勿論露府官憲と手を焼いてゐ... ると云はれる、今回の挙動恐らく... 支那側より一儲せんと企図した... との謂はれてゐる。

近衛首相の時局談

(東京廿日)近衛首相は廿日午前新聞記者団に對したる要旨の重要時局談を述べた。

一、北支事変勃發當時之現在に於ては情勢が全く変化してゐる。従つて帝國政府としても従來の消極的方針を一擲して積極的の支那脅威の方針をとつてゐるがそれは館址支那の反省を求むる爲め領土の野心を有せざる事勿論支那國民を敵とするものではない、支那の反省を促すため例へばこれに積極的の態度を加へても最後は到達するところには同様の提議であることは帝國政府不動の根本方針である。

二、今も華変に對する我々の態度は抗日排日毎日の一掃にあるので支那の日本と手を握つて行くやうに反省し努力して行くべきである。現在の態度を維持するに於ては統一の希望も薄れて行くのであるまいか。

三、北支は日滿不可分の關係よりみて反滿抗日分子、共産党分子の排除が最も大切で、北支政権に關する限り日本との提携は絶対必要である。

義捐金應募益々増加

二十ペン突破近し!

本社への申込の大口は

回下回会で募集中の救災義捐金は締切日迫するにつれて日増しに申込自熱化しつゝある有様で、昨廿日午後六時頃までの調べによるに在亞同胞各方面からの祖國愛の熱金は積りつゝ既に千八百九十六ペンは達してゐる、本社を通じての申込も本紙最初からの方針に従つて回会の発表と金銀的支援を避けるため個人名義の分は別に報道しないが日を追ふて増加、その内には先週ロソリオ同志会が三十ペン、今週に入りては南部メンドーサ青年会の手を経て同地方在住の婦女子を組織せる金婦人よりの百七十三ペン等の大口もある。

安永氏の講演

昨より日亞文化協会は於て南米水産學務安永桂一氏は日本漁業と亞國水産業の將來性について一場の講演をされることになつた。

りぶらた丸で帰国

出帆するりぶらた丸で帰国する人は左の通り。

安野毅一氏同家族、喜岡謙三氏夫人及今健、磯井定之氏同家族、安次、嶺カマト、同家族、北嘉良儀氏同

KEROFIX

DEL SR. ALEMAN (Martin)

KEROFIX MARCA REGISTRADA INDUSTRIA ARGENTINA DEFENSA 321 P. AIRES

去る七月一日より品質及び性能に於て従來の如何なる型よりも傑出せる

ケロフィス印新型ケマドール発売

御買求めに際して顧客諸君の御便宜を計るために

御用命の程御願致します

M. SEITZ 商会

KEROFIX

DEL SR. ALEMAN (MARTIN)

M. SEITZ & Cia

EXPOSICION Y VENTA TALLERES DEFENSA 321 CHARCAS 4511 U.T. 33 - 1529 U.T. 71 - 3998

プランケヤ機カトルラ用のケマドールレス、ケロセン製作販売、修繕取付並に交換引受け

会商ツイセ

發着船商

うがら丸 本日午後三時出帆
けわい丸 八月廿五日入港
ぶえのす丸 九月九日入港

送還の支那學生は 悉く「愛國の志士」 跡絶たぬ「抗日班」内幕

コミンテルンの新テレーセに基く赤の魔手は合法団体の名にかくれて
跳梁、コムアカデミー事件、同人雜誌「地方文化」や週報の交通新聞その他テパートリ賃上げ争議に躍った全評芝地区分会事件等の拙劣を見ておぼろげに跡を絶たないが一方帝都に在留する支那留學生の抗日志氣運動は近來益々活発な極め本年に入ってから摘発された主要事件は既に五件、これは連坐して本國送還とされた者が十八名の多数に及んでゐる（北支事変勃発前の調査）

このほか外務省、警視庁の厳重な監視の眼を潜り入り込む党員

の左翼文書、故園会のアナ、ピラ等教知れず由緒さうらだ、世に在る

更に本國に向け多数を送してゐたほか、三月には實文社事件、六月始めの世田編譯社事件、同月末のソウイェトエスベラント同盟の指導

下は在る上海協会と連絡して、臨んで検査され目下戸塚署に留置取調べらるゝ日大生黄一雲

（一）ほか八名の事件等が最へられ、その他個人で中國共産党の文化団体のメンバーとあつて機關紙に寄稿してゐることがわかつて注意中のものゝ多教ある。

大女禮讚

オリンピックをめざして 十九貫組五人猛練習

東京オリムピックを三年後に控へ陸上日本がいつも黒星に甘んじおければならぬ技藝競技の不振を一掃を期して此の程男子巨人連のオリムピック選手養成に乗り出した陸研が、こんどは扱もれた女性巨人軍をオリムピックに総動員しようとの夏の陽が輝くやうに眼

つける先月上旬芝公園競技場で夏期オリムピック女子候補養成練習会を開いた

集った大女は檢の新星、清水江さん（廿才、長野高女卒、女子体

専二年、五尺六寸、体重十九貫）
坂元原静子さん（十八才、天童高女卒、白体女子部、五尺三寸五分、十九貫）
渡辺すみ子さん（十八才、静岡精華高女卒、白体女子部、五尺三寸、十九貫）
斎藤徳さん（十七才、酒田高女卒、白体女子部、五尺三寸、十九貫）
田中工和子さん（十八才、小田原高女卒、白体女

日本の作家でも金はあはる

目下資金を掻き集め中の「大藝会館」建設委員から六月三十日迄の寄附成績が発表された、その芳名録によると雜誌社では諸誌社が二万円個人では菊池寛殿の七千円が横綱で吉屋

子部、五尺二寸十九貫）の五人、いづれも堂々たるスタッフ、沖田、菅沼、峰島の三コーネリ指導で三十二度の炎熱も物かは汗を飛ばしおがら二時間ほど直つて猛練習を続けた

七十七から歯が生える

しかも九本人生逆戻り命

我街の下から可愛い歯が二ヨギくと九本も生え出して人生逆戻りだとはしやき返つてゐる七十七才の少年翁さんがある、神奈川県足柄上郡

信子、久永正雄、白川英治殿らが三十四也、ついで先頃までアロ作家だつた筈の片岡鉄兵殿が堂々一十二百円也で大佛次郎、山本有三殿らと肩を並べ、千円組では横光、邦枝、川口小島らの七名、武田、芥沢、川端、林殿らは三百円組、室生、林美英子殿らが二百円、徳田秋聲殿の百円也は淋しい、

岡本村和田ヶ原のお百姓田代品造君で義太夫天狗の一人、七年前に金歯が抜けてしまひ義太夫が喰れぬと總入歯をしたが、最近その義歯が喰ることにガクと狂つて来たので翁さん、義歯を外して仔細に調べると下に五枚、上に四枚、子供りやうに可愛らしい歯が九本も生えてゐた、翁さんは巴り顔が信じ切れず村出身の看護婦さんに診てもらふと確かに眞んもりだと鑑定された、トタンに翁さんは有頂天にあり、「これから出直してゴッス」と曲つた腰もピンク、現象としてゐる、この不思議な新歯は既に一分も伸びてゐると

テハ？ 女面

ACADEMIA DE BAIRES SARITA CANGALLO 1279

ゲヤズニ組のオルケスタ新設

ダンサー多数補充、面目一新！

毎日午前九時から午後十二時半迄教授
回数券十二回分練習用（二）、初歩用（三）
但し日本人の者は限り割引あり

タップ・ダンスも教授致します

PROFESORA SARA MUNOZ

ALMACEN NISHISAKA

醤油味噌 製造販売
天麩粉 製造販売
日本食料品輸入販売
電甲万醤油一樽十六ツ
（値段勉強・配達迅速）

西坂貫太商店
市内アウストラリア街二〇一
U-十二（ハラス）二九一五

漢和大辞典
日用語辞典

貴方の机の上
必ず一冊を
お求めなさい

蔵田書店

市内カセーロス街一九八三
U-十二（アエルデ）九八七二